

しおばら

1

2013/JANUARY
No.94

Shobara

SHOBARA The Public Information Magazine

“げんき”と“やすらぎ”のさとやま文化都市

継続すること それが目標

種田克彦さん(高野町)は、15年ほど前から始めた正月向けのしめ縄づくりを、毎年欠かさず続けています。約2000本のわらを使い丸2日以上かけて、1個を作り上げます。今年は50個を作成。知人、友人、地域の方に無償で送り届けています。

2 年頭のあいさつ

4 特集 うまい!庄原の「米」

10 お忘れなく!市・県民税の申告

14 休日診療センターの整備を進めています

15 市長・市議会議員選挙投票日は4月7日
スポーツ推進委員功労者表彰

16 庄原市森づくり事業参加者募集

市職員追加募集/シリーズ「私にもできる獣害対策」

18 シリーズ「庄原市まちづくり基本条例」/広告主募集

19 安心安全な毎日のために

20 市職員の給与などを公表

22 市政トピックス

24 カメラレポート 28 健康広場 29 お知らせ

百景

Vol.39 雪映えのうろこ雲と りんごの樹



(平成 24 年 12 月 12 日撮影)

高野に冬がやってきました。今年には天候に恵まれ、コメもりんごも豊作だったとのこと。芽吹きから収穫まで、生命力に溢れにぎやかだった風景が一変。町はこれからしばらくの間、静寂の季節を迎えます。

撮影日の2日前、全国ニュースでも取り上げられるほどの降雪があり、高野はあつという間に白銀の世界になりました。つい先月まで、多くのお客さまが訪れていた町内のりんご園も。写真は、うろこのような雲と整然と並んで休息のときを待っている樹々の対比が面白く、シャッターを押した一枚です。

高野に移住してちょうど一年。寒暖の差が大きく、自然の厳しさも感じる日々ですが、四季折々に「ふるさと」を感じさせてくれる高野の風景が大好きです。
檀上 理恵(高野町)

応募方法

写真を通して庄原市の魅力を再発見するコーナーです。風景写真はもちろん人物写真でも結構です。あなたの好きな庄原市の風景を写真で紹介してください。また、この写真への思いや撮影エピソードなどを200字程度にまとめ、郵送またはメールでご応募ください。

応募先
〒727-8501
庄原市中本町一丁目10番1号
庄原市情報政策課広報広聴係
☎0824-73-1159
メール koho@city.shobara.hiroshima.jp

庄原産の食材を扱うお店を応援します！



おいしいものは
庄原市地産地消推進店
地元にある!!

お食事処 花ほぼろ

所 新庄町 291-1 (ゆめさくら内)
☎ 0824-75-4516
営 10時～18時 (OS.17時30分) (4月～12月)
10時～17時 (OS.16時30分) (1月～3月)
休 火曜日(祝日の場合は翌日)
HP <http://www10.ocn.ne.jp/~yumesaku/>
<http://www9.ocn.ne.jp/~gws/>

取り扱う市内産食材

米、そば、野菜、どんぐり豚、果実、卵 など

登録
第16号店

庄原駅	
庄原市役所	かんぼの郷庄原
中国自動車道 至広島	至大阪

★店長の久保さんに聞きました★

- なぜ、地産地消推進店に登録しようと思ったのですか？
ゆめさくらは庄原産の旬にこだわった地産地消のお店で、当店で使用している食材の多くを朝どり市、ミート工房から仕入れています。来店されたお客さまに庄原の旬を召し上がっていただき、庄原産の食材をPRするために登録しました。
- お店の推進店としてのこだわりは？
庄原の旬と食材にこだわっています。野菜はその日に朝どり市に出荷されたものを使用し

ており、コメも特産店で精米したてのものを使用しています。そばは一木産のそば粉を使用しており、毎朝打ちたてのそばをご賞味いただけます。

●皆さんへひと言

庄原のコメは味もよくすばらしい一品だと思います。ふっくら炊き上げたお米に高野町産のりんごを贅沢に使用したカレーライスはおススメです。また2月3日の節分には、花ほぼろオリジナルの巻き寿司も販売予定ですので、ご注文お待ちしております。



カレーライス(700円)と旬菜そば(700円)

『庄原市地産地消推進店』に登録しませんか？ 市は随時、地産地消推進店を募集しています。

詳しくは、保健医療課健康推進係(☎0824-73-1255)まで。